

# リハビリテーション部

## 1 構成員

	平成17年3月31日現在
教授	0人
助教授	1人
講師（うち病院籍）	0人（0人）
助手（うち病院籍）	1人（0人）
医員	1人
研修医	0人
特別研究員	0人
大学院学生（うち他講座から）	0人（0人）
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員（教務職員を含む）	4人
その他（技術補佐員等）	4人
合 計	11人

## 2 教官の異動状況

美津島 隆（助教授）（H13. 1. 1～H15. 10. 31助手， H15.11. 1～現職）

山内 克哉（助手）（H16. 3. 1～現職）

## 3 研究業績

数字は小数2位まで。

	平成16年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	3編（0編）
そのインパクトファクターの合計	2.66
(2) 論文形式のプロシーディングズ数	0編
(3) 総説数（うち邦文のもの）	4編（4編）
そのインパクトファクターの合計	0
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0編（0編）
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0

### (1) 原著論文（当該教室所属の者に下線）

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. Ito T, Higuchi Y, Banno H, Mizushima T, Kimura F, Tajima F. Blood volume in patients with cervical spinal cord injury. J Phys Ther Science. 16(29) : , 2005
2. Mizushima T, Tajima F, Aoki S, Ogata H : Carotid Artery Flow Volume and Velocity by

Duplex Sonography in Male Subjects with Chronic Low Thoracic and Lumbar Spinal Cord Injury. Arch. Phys. Med. Rehabil. (86:517-20), 2005.

インパクトファクターの小計 [1.33]

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

1. Nakamura T, Tajima F, Mizushima T et al. Pressor responses during static exercise in patients with cerebrovascular accidents. Arch Phys Med & Rehabil. (86:436-41), 2005

インパクトファクターの小計 [1.33]

### (3) 総 説

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 美津島隆, 伊藤倫之, 田島文博: 在宅脳卒中患者の外来治療: 自律神経異常. Monthly book medical rehabilitation 46: 48-52, 2004
2. 美津島隆, 田島文博: リハビリテーションにおける診断と評価 機能障害の診断 疼痛 山浦晶 (編) 脳神経外科体系 中山書店: 52-58, 2004
3. 美津島隆, 伊藤倫之, 田島文博: アダプテッド・スポーツとリハビリテーション (1) リハビリテーションの原理とアダプテッド・スポーツ 矢部京之助他 (編) アダプテッド・スポーツの科学 市村出版: 62-63, 2004
4. 伊藤倫之, 大川裕行, 美津島隆, 田島文博: アダプテッド・スポーツとリハビリテーション (2) 上肢機能のリハビリテーションとアダプテッド・スポーツ 矢部京之助他 (編) アダプテッド・スポーツの科学 市村出版: 64-66, 2004

インパクトファクターの小計 [0.00]

## 4 特許等の出願状況

	平成16年度
特許取得数 (出願中含む)	0件

## 5 医学研究費取得状況

	平成16年度
(1) 文部科学省科学研究費	0件 (0万円)
(2) 厚生科学研究費	0件 (0万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0件 (0万円)
(4) 財団助成金	0件 (0万円)
(5) 受託研究または共同研究	0件 (0万円)
(6) 奨学寄附金その他 (民間より)	0件 (0万円)

## 7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0件	0件
(2) シンポジウム発表数	0件	1件
(3) 学会座長回数	0件	0件
(4) 学会開催回数	0件	0件
(5) 学会役員等回数	0件	2件
(6) 一般演題発表数	2件	

### (1) 国際学会等開催・参加

#### 5) 一般発表

##### ポスター発表

第2回日韓合同カンファレンス（2004.4.23?4.24）京都

1. Cardiovascular and endocrine responses during cold pressor test in subjects with cervical spinal cord injuries Mizushima T., Tajima F., Okawa H., Umezu Y., Furusawa K., Ogata H.
2. The ventilatory response during active and passive exercise in patients with cervical spinal cord injuries. Tomoyuki ITO, Akira TAKAMATA, Takashi MIZUSHIMI, and Fumihiko TAJIMA

### (2) 国内学会の開催・参加

#### 3) シンポジウム発表

第39回日本脊髄傷害医学会（2004. 11. 5 11. 6）東京

脊髄損傷者における循環調節障害に対する応用生理学的研究

美津島隆，山本満，田島文博，緒方甫

### (3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

美津島隆：

日本リハビリテーション学会：評議員，評価・用語委員

日本義肢装具学会：規約委員

## 8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数（レフリー数は除く）	0件	0件

## 9 共同研究の実施状況

	平成16年度
(1) 国際共同研究	0件
(2) 国内共同研究	0件

(3) 学内共同研究	0件
------------	----

## 10 産学共同研究

	平成15年度
産学共同研究	0件